

印西市 男女共同 参画通信

2022.6



令和4年度 男女共同参画週間キャッチコピー

「あなたらしい」を築く 「あたらしい」社会

「男女共同参画社会基本法」の公布・施行日を踏まえ、6/23-6/29は「男女共同参画週間」です。「男だから」、「女だから」といった性別役割意識に捉われず、個性と多様性を尊重し、自身の可能性を信じて、誰もが生きがいを感じられる社会を目指して。そんな未来を考えるきっかけとなるように、と今年のキャッチコピーには思いが込められています。



内閣府男女共同参画局 (<https://www.gender.go.jp>)

何のための**女性参画**なのか？

女性の参画 = **多様性**のある社会実現への一歩

数字から見てみる

(第3次印西市男女共同参画プラン令和2年度進捗状況報告書)

女性
管理職員

7人 / 62人



女性職員の積極的な管理職登用を進めるため、研修を実施しています。

審議会等の
女性委員

216人 / 731人



専門性を有し、人材に限りある審議会もあるため、性別を考慮した委嘱が難しい面があります。

女性の
町内会長

5人 / 189人



住民が自主的な活動を担う自治会は、一番身近な意思決定の場です。

人口の減少、ライフスタイルの多様化など、社会情勢は変化しています。これらの変化に対応していくには、ひとりひとりが個性と能力を発揮できる社会環境が必要です。

意思決定の場に女性が参画することで、多様な意思決定へとつながります。また、さまざまな意見が出ることは、多様性のある環境の整備にもつながり、誰もがいきいきと輝ける社会の実現へとつながっていきます。

男女共同参画係では、「あなたらしい」を築く、「あたらしい」社会へ向けて啓発や講座・講演会を企画していきますので、興味のある方はぜひ参加してみてくださいね。

若年層の 性暴力被害 予防月間



2022年4月28日に、いんザイ君と印西警察署の方にご協力いただき、牧の原駅前ロータリーにて街頭啓発を行いました。4月は進学・就職等により生活環境が大きく変わり、性暴力・性犯罪等の被害に遭うリスクが高まります。また2022年の4月からは、成人年齢の引き下げも伴い、より一層の注意が必要です。

令和3年度 オンライン講座・講演会

No.

1



講師
原ミナ汰 氏
NPO法人共生ネット
代表理事

LGBTQ講座（基礎編） ～多様な性によりそう～

多様な性について、性的少数者が抱える問題や生きづらさ、配慮や支援など、LGBTQについての基礎を学びました。講座内では、こんな場面ではどう対応すればよいかなどをグループディスカッションしました。

【日 時】2022/1/15 10:00-12:00
【参加者】16人



参加者の声

- ・実際に講師にお話を聞けたり、グループで話し合うことが出来たりと有意義な時間を過ごせました。
- ・LGBTの基礎や、当事者の方が感じる障壁などを知ることができて勉強になった。

2



講師
菅原 裕子 氏
NPO法人ハートフル
コミュニケーション代表

女の子らしく 男の子らしく ではなく あなたらしくの 子育て

性別の固定観念に捉われず、子ども一人ひとりに合った「心のコーチング」を学びました。「コーチング」とは、対話を通し、子どもの可能性を引き出すこと。参加者はそれぞれの「子育てのヒント」を見つけられたようでした。

【日 時】2022/2/13 10:00-12:00
【参加者】27人



参加者の声

- ・質問にも、丁寧に対応してくださり、またすぐ実践できる具体的な提案だった。
- ・親も子ども生活を楽しみ、お互い幸せになれるようにしていけたらと前向きな気持ちになりました。

3



講師
市民活動団体
Shake Hands
(シェイク ハンズ)

私たちの保健室

3/1～3/8は女性の健康週間に関連し、女性の健康・権利講座を開催しました。気になるココロやカラダのことについて、講師が体験談や生理用品の実験動画などを交え、お話していただきました。

【日 時】2022/3/27 10:00-11:30
【参加者】9人



参加者の声

- ・娘とは生理についてわりとオープンに話していますが、性についても話し合いをしたいと思います。
- ・体験談など、自分の知り合いでも同じようなシーンがあった際、知識となる内容でとてもよかったです。